

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 8 - 4

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		雄武中央地区土地改良調査事業				
評価者	担当課名	産業振興課		担当係名		農務係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
	氏名	石井弘道			氏名	苫米地幸二
事業の概要	国営雄武中央地区の肥培かんがいにおいて、良質の液状きゆう肥としてのスラリー生産、それによる肥培効果・労力節減効果をもつことを主眼とし、末端施設計画を立案するにあたり、受益農家の実態及び要望を調査する。					全体計画 / 期間限定複数年度 (平成 20 年度 ~ 21 年度)
						事業費
					地方債	千円
					その他	千円
					一般財源	千円
					事業費計	7,000 千円
実施方法	直営		民間委託		その他)
第 5 期 総合計画 (前期)			登載事業	非登載事業	優先度	A
事業の位置付け	政策目標	1	はつらつ・雄武 ~ 地域産業の振興 ~			
	基本施策	1	農業の振興			
	単位施策	1	土地基盤の充実			
	事務事業の種類		自治事務	法定受託事務		
	その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)
	国・道支出金	4,914 千円	3,592 千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	8 千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額 (一般財源)	788 千円	千円	千円	千円	千円
	合計	5,702 千円	3,600 千円	千円	千円	千円

111

2 事務事業の目的・内容 (Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	国営かんがい排水事業受益者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)			
【抱える課題やニーズは】	良質な液状きゆう肥が必要	指標(指標計算式/解説)		目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	良質なスラリーの生産	調査実施回数	目標年度		
			目標値	1 回	
			実績値	1 回	
			達成度	100.0 %	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果 = 目的	肥培かんがい整備による安定した農業経営		目標年度		
			目標値		
			実績値		
			達成度	%	
内 容(どのような手段で何を行ったか)					
調査	受益地流動調査 農地所有状況調査				
施設管理	ファームポンド及び用水路等の施設管理				

3 事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	本事業の実施は、肥培効果・労力節減効果を高めるために必要であり、実態、要望に即した計画立案を行うことが可能となる。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	事業実施により、受益農家の実態、要望等が把握され、把握された内容が末端施設計画に反映される。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的 効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	国及び受益者等と十分な協議を行って事務を執り進めており、一般会計からの持ち出しもなく、事業費等の抑制がなされている。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4) 事務事業の公平性

公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	国営かんがい排水事業受益者全体が対象
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

4 総合評価(A~D)

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり事業が行われ、適切な末端施設計画が立案された。		

今後の展開方向 (Action)	↓	↓	↓
	終了 国営かんがい排水事業が完了したことから、本年度終了。		

* 展開方向の区分

継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止

5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--